

@ P A N E L V 6 の機能追加改善について

機能追加

- (1) 階高変更に対して構造（柱、梁、スラブ）と壁（開口、切欠き開口）と通芯、高さ基準線が選択で自動更新できるようにしました。
- (2) 平面図の構造で範囲を選択して柱、梁、スラブをまとめて移動できるようになりました。
- (3) 補助基準線の作図機能を追加しました。
- (4) 通芯の属性（壁芯、柱芯など）の作図機能（スイッチ付）を追加しました。
- (5) 通芯の合計寸法線の作図機能（スイッチ付）を追加しました。
- (6) 壁芯振分寸法線の作図編集機能を追加しました。
- (7) 横壁の割付寸法線の結合機能を追加しました。
- (8) 壁芯、補助線を連続設定（同じ数値）できるようになりました。
- (9) 平面で壁と交差する壁芯を選択して立面図に作図出来るようにしました。
- (10) 平面図の階複写、階移動で壁が選択されていなくても他の項目を複写、移動出来るようになりました。
構造の階複写、移動にも補助線、壁芯の機能が追加されました。
- (11) 構造入力に壁芯、補助線、自由寸法、平行寸法が 屋根床に補助線、壁芯、自由寸法、平行寸法を追加しました。
屋根、床（A L C等）に壁芯機能を追加しました。
- (12) 立面のパネル面積（作図されているパネルの属性作図）の改良をしました。
- (13) 立面図の外形編集機能を強化しました。
- (14) パネル長さ寸法線の自動更新機能（スイッチ対応）を追加しました。
- (15) パネルの長さ寸法線を外形タイプとパネルタイプの2種類に分けました。
これに伴い干渉計算での梁の切欠きは外形の変形から切欠き開口に変更されました
- (16) 寸法線などを配置する時、A l t キーを使用したオフセット入力に対応しました。
- (17) パネル長さ寸法線に矢印タイプが追加されました。
- (18) 基本データ入力、共通データ入力、構造リスト入力などE n t e r キーに対応しました。
通芯データ入力は名称のところで Enter キーを押すと上の項目の名称にインクリメントしたものに、数値の項目は上の項目と同じ（入力の無いものは0）値が設定されます。
- (19) 図面配置で日付、記事、備考作図機能と一括更新機能を追加しました。
- (20) パネル処理でA L Cの場合、設定された数値以上の目地に接するパネルはフラット（F L）にする処理を追加しました。
- (21) 切欠き開口の編集機能を追加しました

改善

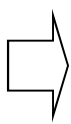
- (1) 目地巾“0”に対応しました。
- (2) 注文書の印刷時に選択された注文書のみ情報を表紙に反映するように修正。
- (3) アスロックの注文書のパネル処理で基材番号の選択と入力併用ができるように改善。
- (4) 床、屋根の属性を外形の中央に表示するようにしました。
(表示スイッチに対応)
- (5) 開口位置寸法線に開口の幅も追加しました。
- (6) 平面図、立面図の芯寸法の配置の手順を変更し任意の位置に設定することが可能に。
- (7) 立面図の通芯、階高基準線の作図を改良、バルーン図面タイトルなどの作図位置が揃うようになりました。
- (8) 立面図で開口を連続して入力する時に押え位置、作図有り無し、基準線の選択などのスイッチを保存するように修正しました。
- (9) 図面配置で図面枠が分解または削除された場合データが壊れてしまいましたが、新たに図面枠を呼び出すように改善しました。
- (10) 図面配置の印刷及び注文書の印刷、注文の○、×が一括で出来るようになりました。

(1) 階高変更に対して構造（柱、梁、スラブ）と壁（開口、切欠き開口）と通芯、高さ基準線が選択で自動更新できるように機能強化しました。

新規以外で基本データの高さ基準（階高入力）を終了すると下記のような表示がされます。

階の高さが変更された場合、変更前との差分を計算してチェックされた項目のデータをオフセットまたはストレッチします。

階	高さ基準線名称	階高 mm	風荷重 N			補助基準線	
			正圧	隅角部	非隅角部	名称	レベル差
		1	0	0	0		0
		1	0	0	0		0
		1	0	0	0		0
		1	0	0	0		0
	PR	階梁天	0	0	0	FL	150
3	R	階梁天	3200	1800	1000	FL	150
2	2	階梁天	3500	1500	1000	FL	150
1	1	GL	3300	1200	1000	FL	200



外壁(開口も移動します)

柱

梁

屋根・床

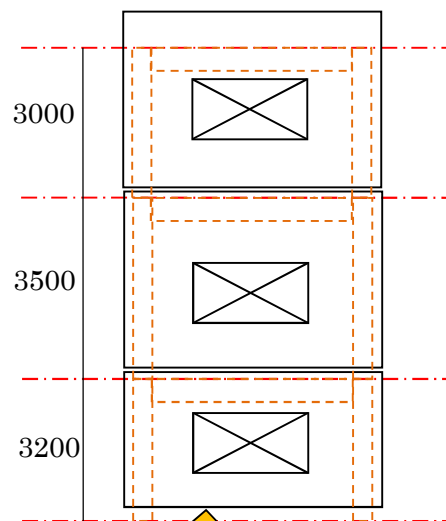
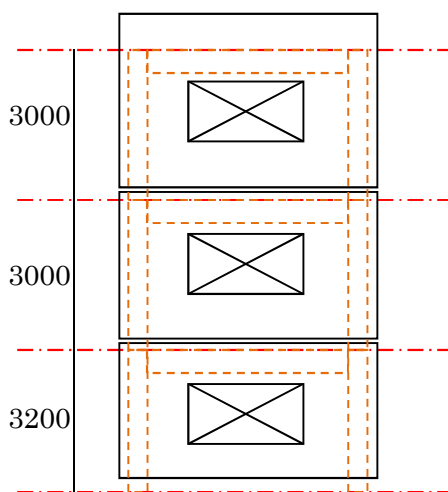
通芯

実行すると変更された平面、立面図が更新されます

実行 キャンセル

更新させる項目をチェックを入れてください

通芯、階高基準線だけの更新も可能です

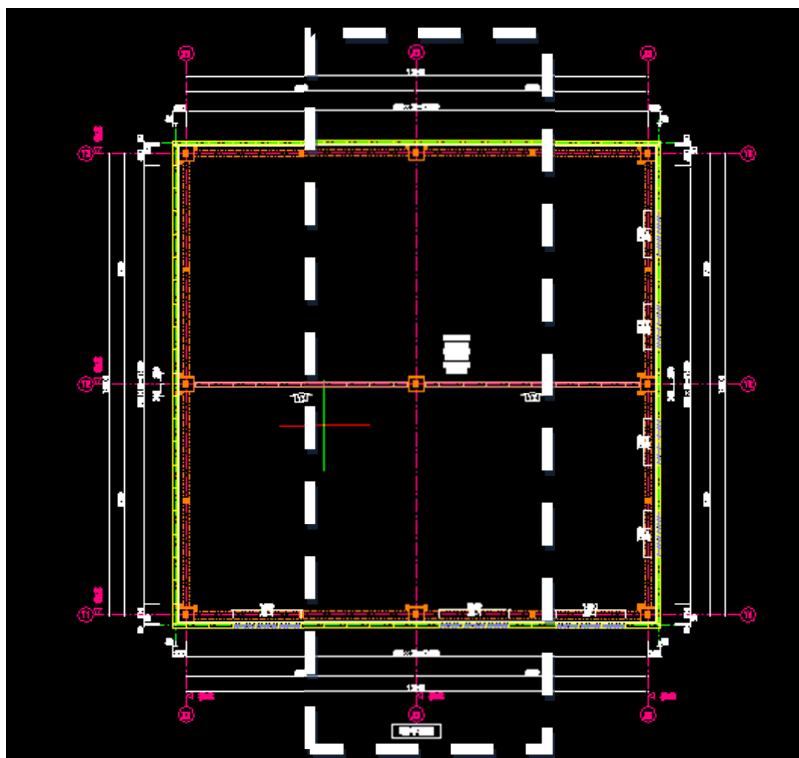


柱、梁、スラブ
外形、開口も連動します

注 UNDOが効きません！
影響が大きいため動作内容に不慣れな方は物件データを複製してから作業をおこなってください。

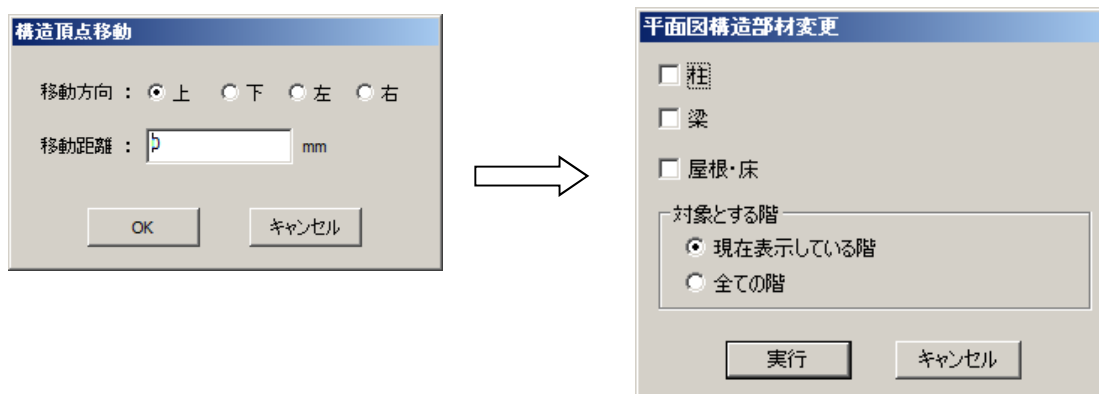
(2) 平面図の構造で範囲を選択して柱、梁、スラブをまとめて移動できるようになりました。

- <1> 移動させたい構造を範囲選択します
範囲選択で左から右に選択（窓選択）と右から左（交差選択）では動きが異なります。



窓選択は範囲に外形の全てが入っている部材のみ選択され移動します。
ストレッチのように柱を移動し梁の端部も同時にストレッチしたい場合は交差選択（右から左）を使用してください。

- <2> 移動方向と距離を設定します
<3> 移動対象の部材の選択と現在表示している階か、全ての階かを選択して実行します。

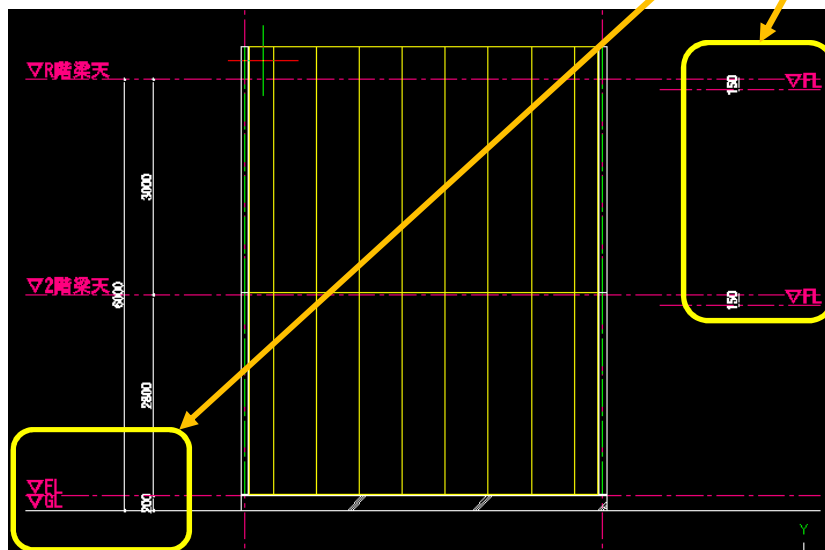
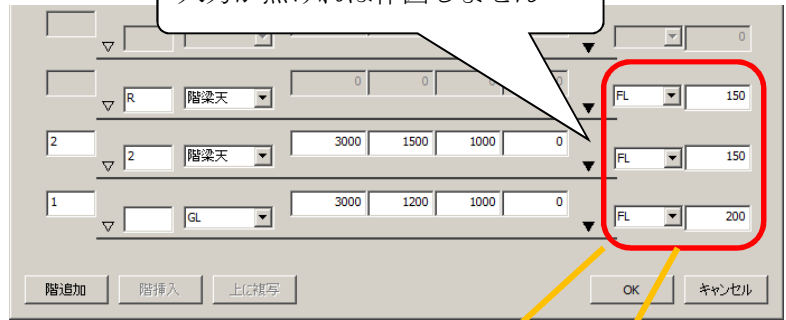


注 UNDOが効きませんので間違えた場合は反対方向に同じ距離移動してください。

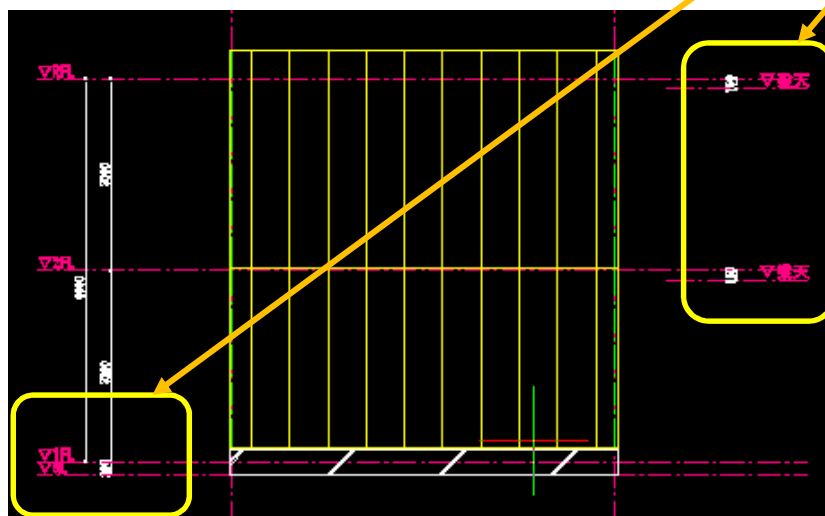
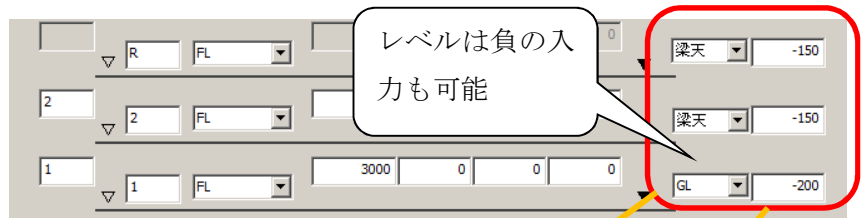
(3) 補助基準線の作図機能が追加されました。

通芯の再作図にも対応しています

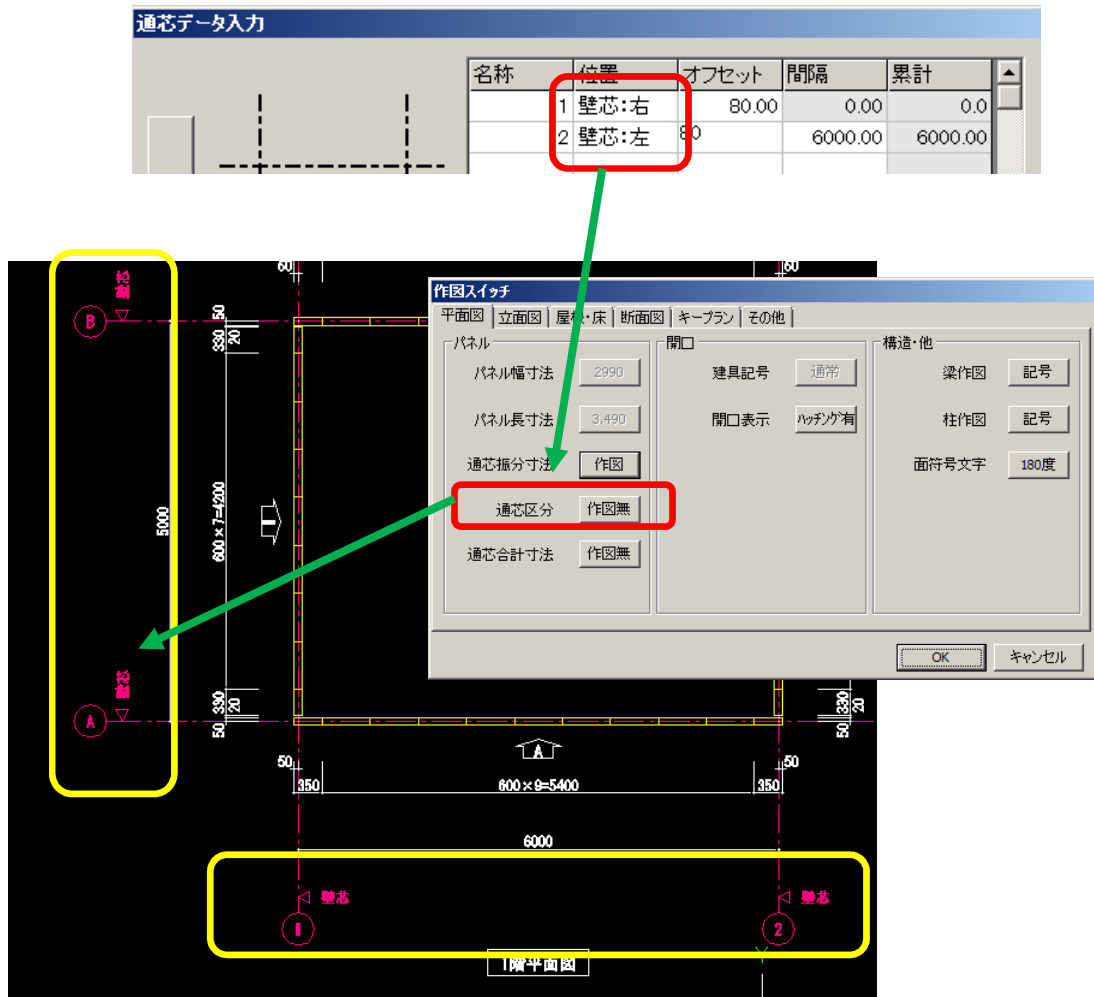
入力が無ければ作図しません



レベルは負の入力も可能

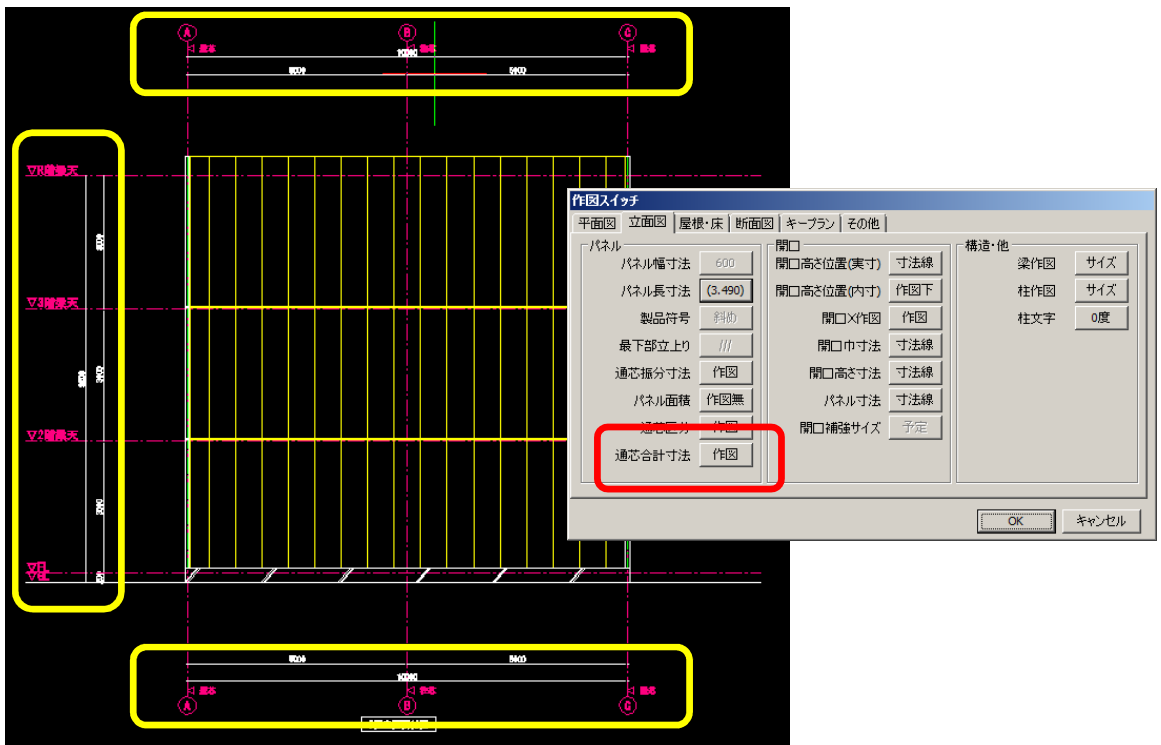
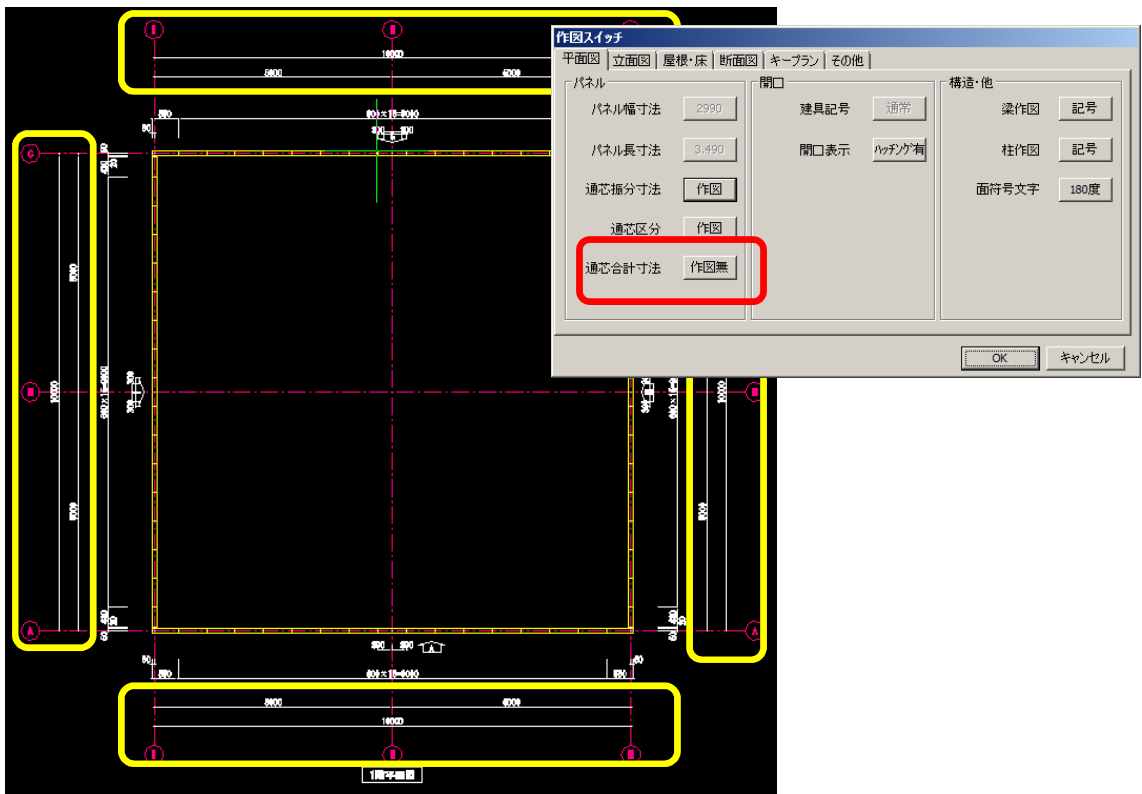


- (4) 通芯の属性（壁芯、柱芯など）の作図機能（スイッチ付）を追加しました。
通芯の位置（属性）の文字を通芯のバルーンの所に作図できます。



(5) 通芯の合計寸法線の作図機能（スイッチ付）を追加しました。

作図スイッチを変更した場合平面図、立面図で通芯の再作図をおこなってください



(6) 壁芯振分寸法線の作図編集機能を追加しました。

平面図で壁芯の振分寸法線の作図、移動機能がつきました。

壁の厚さ、振分の変更に自動更新します

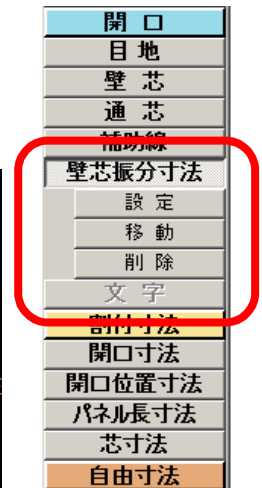
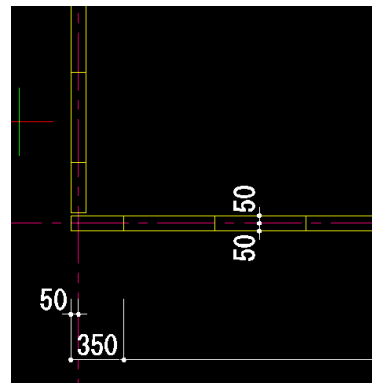
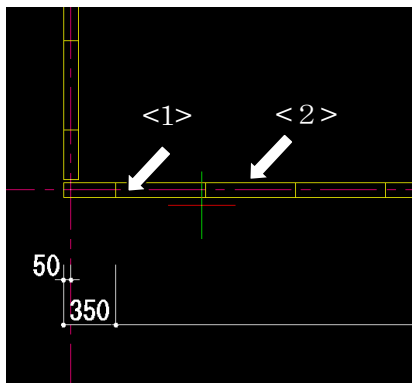
1、設定

壁芯振分寸法線を設定します

<1> 設定する壁の中をピックします

<2> 寸法線を設定する位置をピックします。

<1>に戻って連続作業することができます。

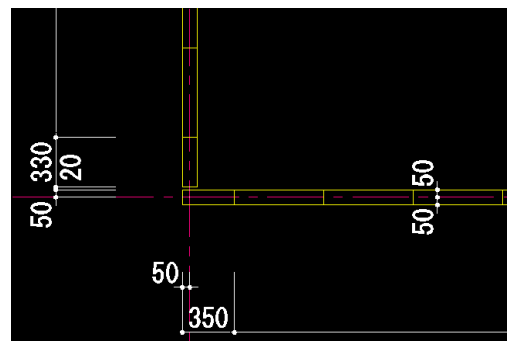
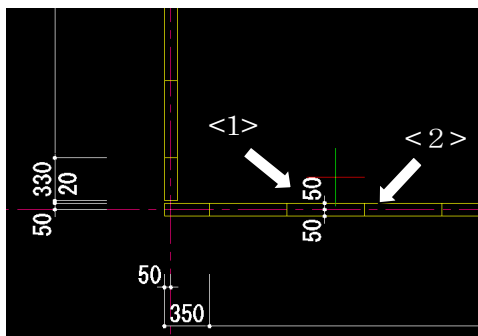


2、移動

壁芯振分寸法線を移動します

<1> 移動する壁芯振分寸法線をピックします

<2> 移動先をピックします。



3、削除

壁芯振分寸法線を削除します

<1> 削除する壁芯振分寸法線を選択します

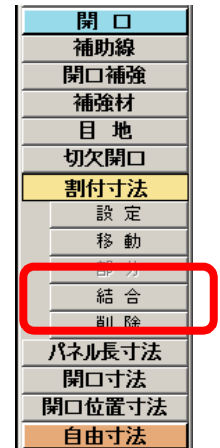
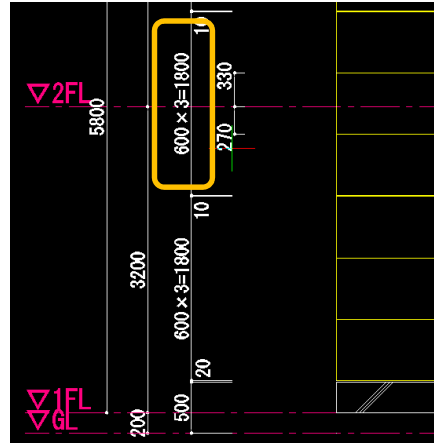
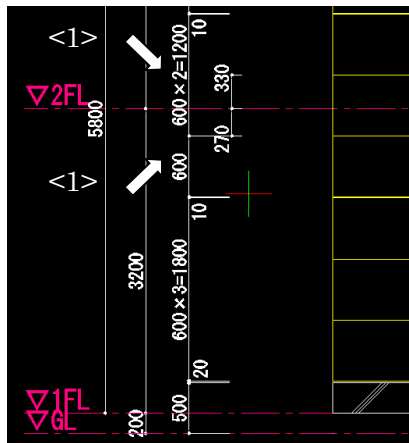
選択終了は右ピックまたは Enter キー

(7) 横壁の割付寸法線の結合機能を追加しました

横壁の階ごとの割付寸法線の結合をおこないます

(目地寸法が作図されていない、 600×3 と表示したいが 600×2 と 600 に分かれている)

<1> 結合したい寸法線をピックします



注 再割付等をおこなうと元の階ごとの寸法線に戻ります

(8) 壁芯、補助線を連続設定 (同じ数値) できるようになりました。

壁芯、補助線を設定したあと右ピックまたは Enter キーで連続設定が可能です。

メニューへ戻るには Esc キーを押してください。

注 途中で数値に変更はできません。再度壁芯、補助線をピックしてください

また右ピックは連続作業になるので注意してください。

(9) 平面で壁と交差する壁芯を選択して立面図に作図出来るようにしました。

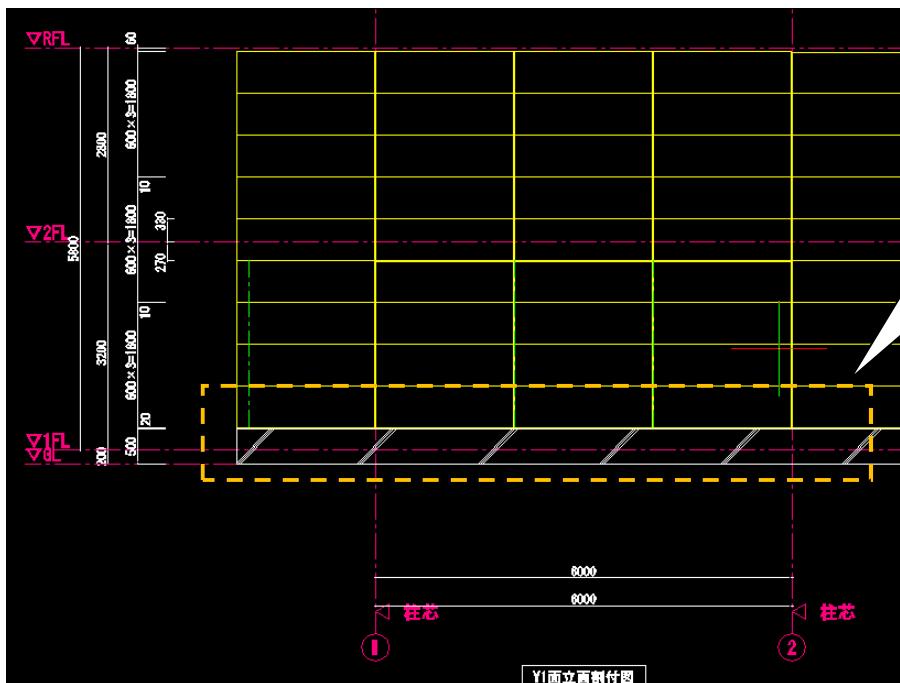
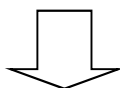
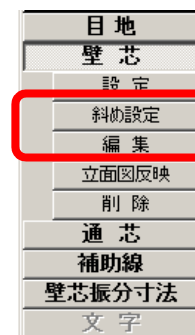
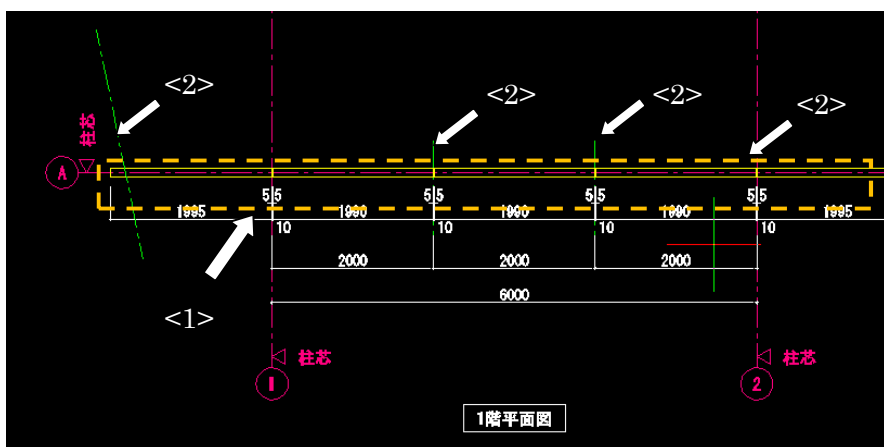
平面上で壁（タテ、ヨコ）に交差する壁芯を立面図に反映することができます

<1> 壁を範囲（窓、交差）選択します。

選択終了は右ピックまたは Enter キー

<2> 壁芯線を選択します。

選択終了は右ピックまたは Enter キー

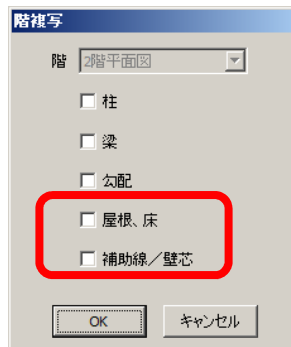


芯寸法の設定を使用して壁芯、通芯間の寸法線を
作成するのが便

注 延長上で選択されていない壁と交差する壁芯線は選択しても立面図に反映されません。
直交していない壁芯線でも対象となります。

(10) 平面図の階複写、階移動で壁が選択されていなくても他の項目を複写、移動出来るようになりました。

構造の階複写、階移動にも補助線、壁芯の機能が追加されました。



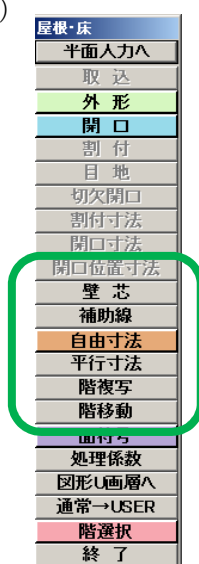
(11) 構造入力に壁芯、補助線、自由寸法、平行寸法が 屋根床に補助線、壁芯、自由寸法、平行寸法を追加しました。

屋根、床 (ALC等) に壁芯機能を追加しました。

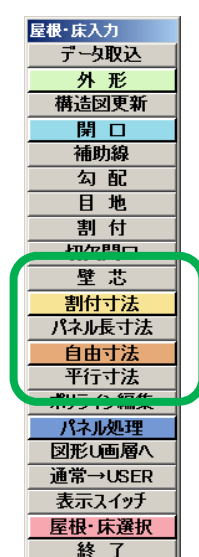
構造



屋根床 (平面)



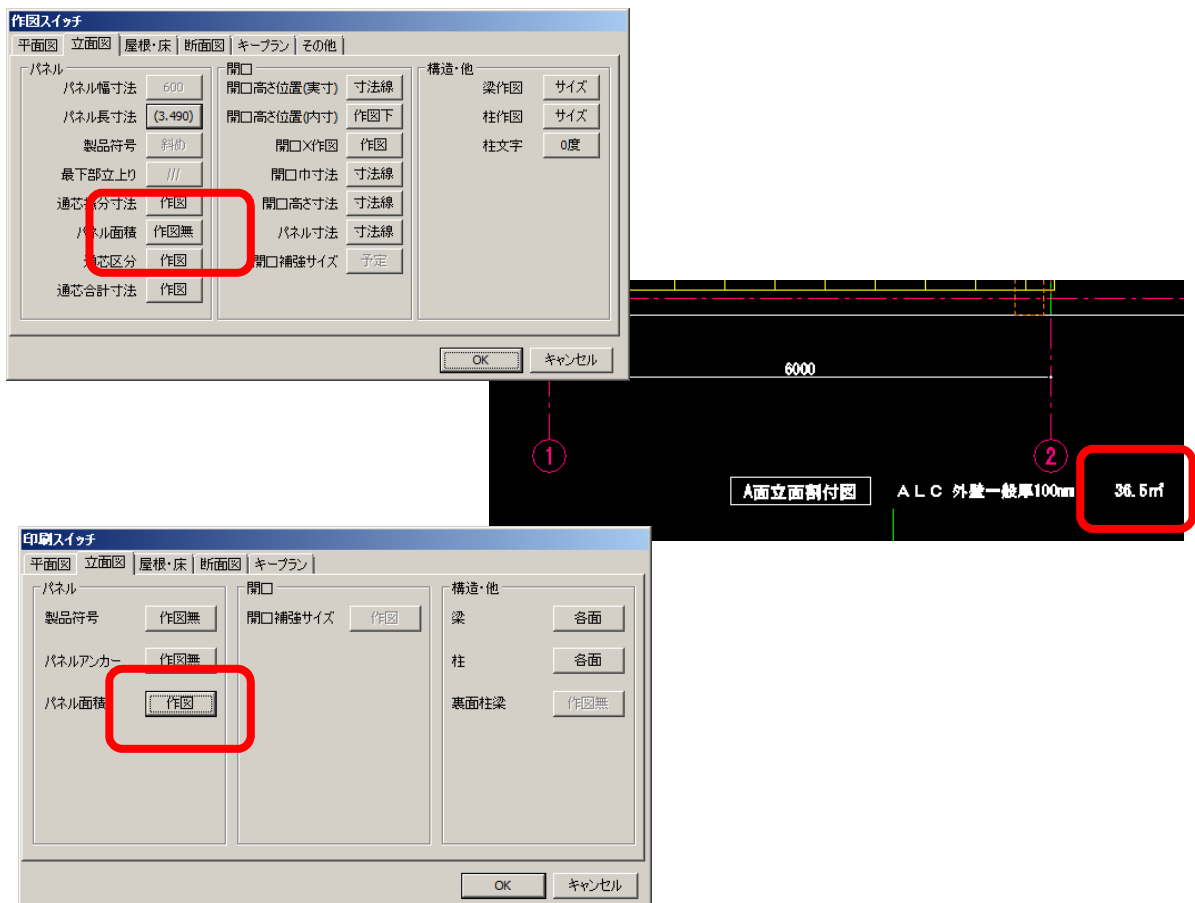
屋根・床



(12) 立面のパネル面積（作図されているパネルの属性作図）の改良をしました。

壁の属性と面積を別々にコントロールします。

	システム設定、 作図スイッチ	図面配置 作図スイッチ
・パネルの属性のみ作図したい場合	作図無	作 図
・パネルの面積まで作図したい場合	作 図	作 図



(13) 立面図の外形編集機能を強化しました。

新規に上下（全体）を作成しました。

点移動（一括）も先に外形を選択するように改良しました

1. 上下（全体）

ひとつの外形の上下を一度に変更することができます

外形の上下は基準線からの距離入力で水平になります。

ベランダの属性の壁はその階の下部基準線からの距離指定します。

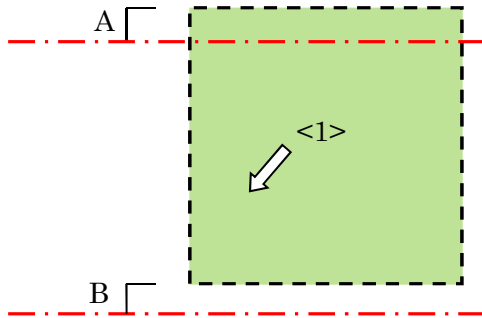
<1> 壁をピックします

<2> 高さ基準線からの距離を入力

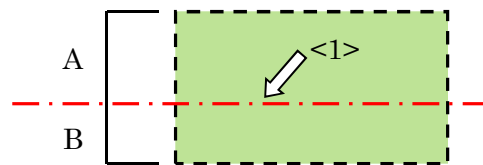
上方向は (+)、下方向は (-)

外形
作成
点追加
点削除
点移動(個別)
点移動(一括)
階
属性
上下
上下(全体)
削除
再作図
修復(全体)
修復(個別)

位置（本体）タイプ



位置（ベランダ）タイプ



<2>

外形上下(全体)		
	現状	新規
上側	30	A
下側	310	B
<input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="キャンセル"/>		

2. 点移動（一括）

先に外形の頂点を選択する前に対象とする外形を選択するようにしました
他の外形と接する外形点を選択するのに便利です

<1> 変更する頂点の外形を選択します

選択終了は右ピックまたは **Enter** キー

<2> 頂点を選択します

<1>で選択した外形の中の頂点しか選択しません

<3> 移動基点をピック

<4> 移動先または移動距離を入力

移動先の指定方法は幾つかあります

① <3>で基点を指示した後相対座標を使う

例 @0,1000 エンターキー

選択頂点を上に 1000 移動

② <3>で基点を指示したあと直行モードで距離を入力

例 任意の点を指示し移動したい方向にカーソルを移動し 1200 エンターキー

選択頂点を上に 1200 移動

③ <3>で基点を指示したあと直行モードで距離を入力

例 1200 エンターキー

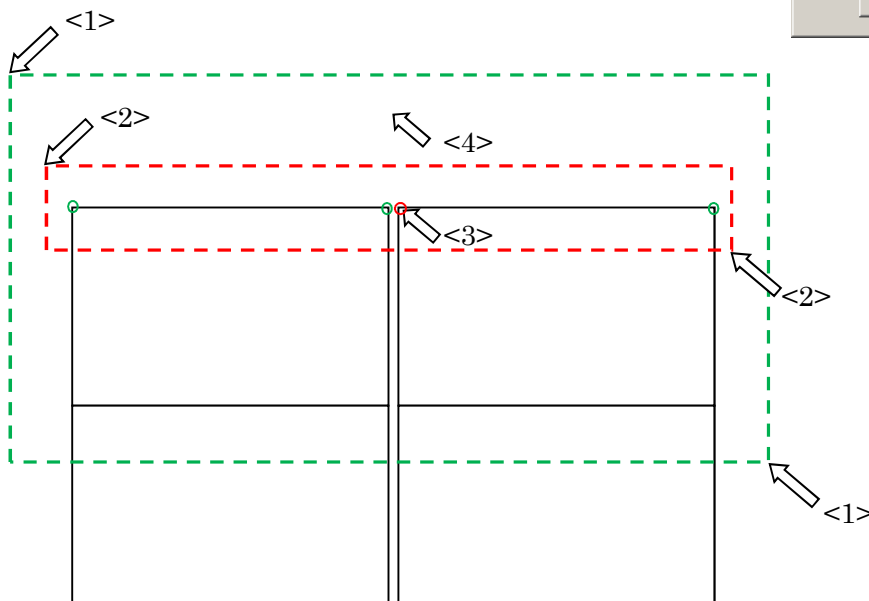
選択頂点を上に 1200 移動

④ <3>で基点を指示したあと移動先で **Alt** キーを押しながら左ピック

ピックしたポイントから移動したい距離を入力

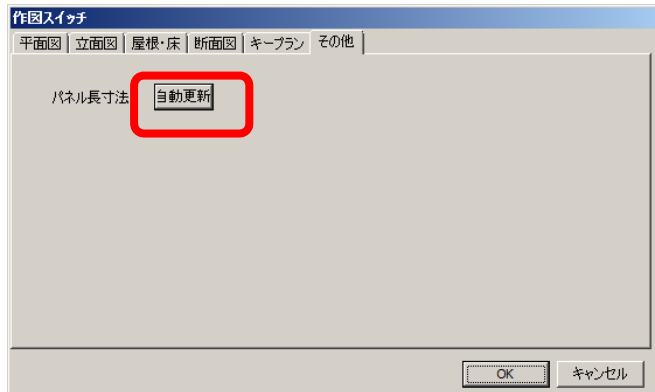
例 1200 エンターキー

選択頂点を上に 1200 移動

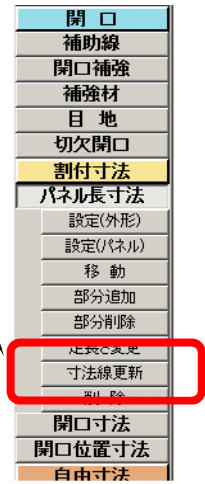


(14) パネル長さ寸法線の自動更新機能（スイッチ対応）を追加しました。

立面図の外形変更や階高の変更などパネル長さ寸法線を自動更新します。システム設定の作図スイッチでその他のタブのパネル長寸法のボタンを自動更新にしてください。



大型物件など
スピードが
遅い場合は
こちら

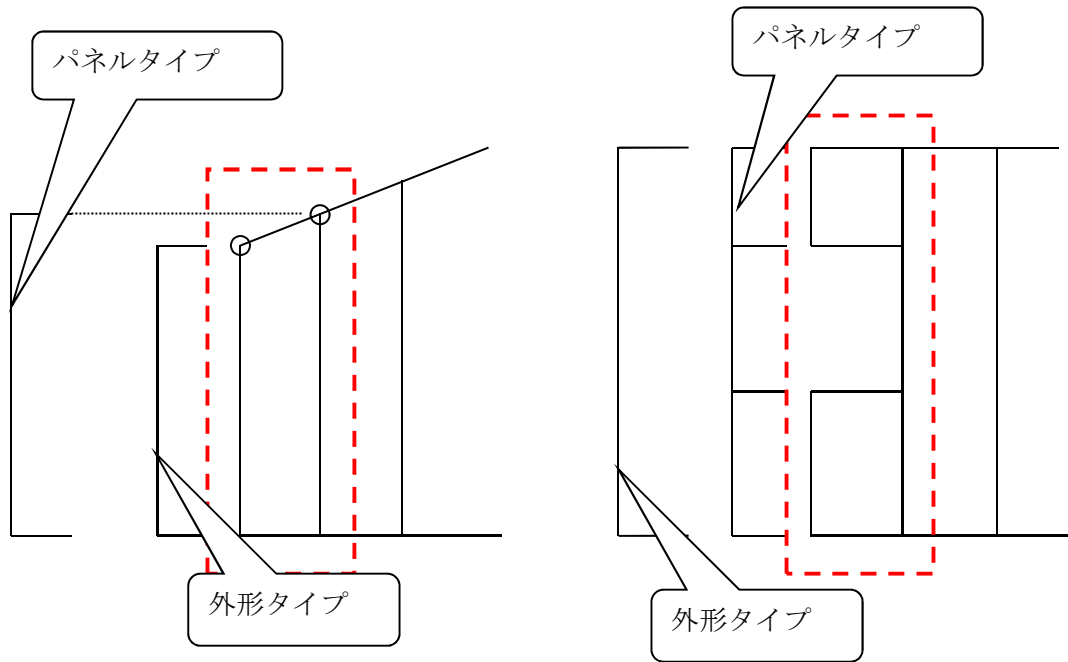


大型物件などデータが大きく処理時間がかかる場合は手動にして必要な時パネル長寸法線の寸法線更新ボタンを使ってください

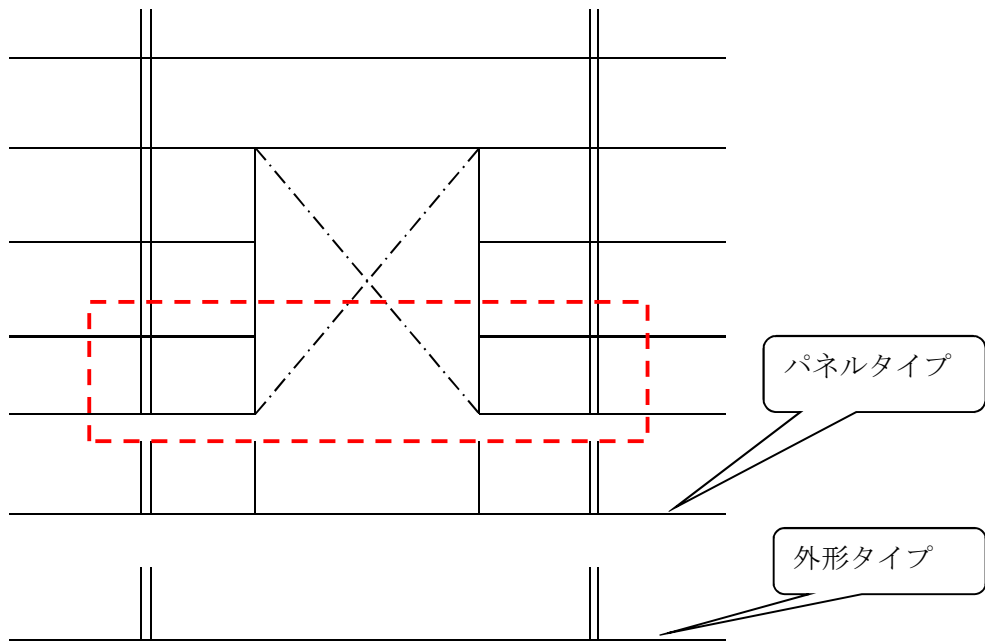
(15) パネルの長さ寸法線を外形タイプとパネルタイプの2種類に分けました。

これに伴い干渉計算での梁の切欠きは外形の変形から切欠き開口に変更されました。使い分けて御使用ください。

1. タテ壁の例



1. ヨコ壁の例



(16) 寸法線などを配置する時、A 1 t キーを使用したオフセット入力に対応しました。

従来補助線を作図してから寸法線を配置するケースが多かったのですが

A 1 t キーを使用した入力によって補助線が不要となります。

1. 平面図の例

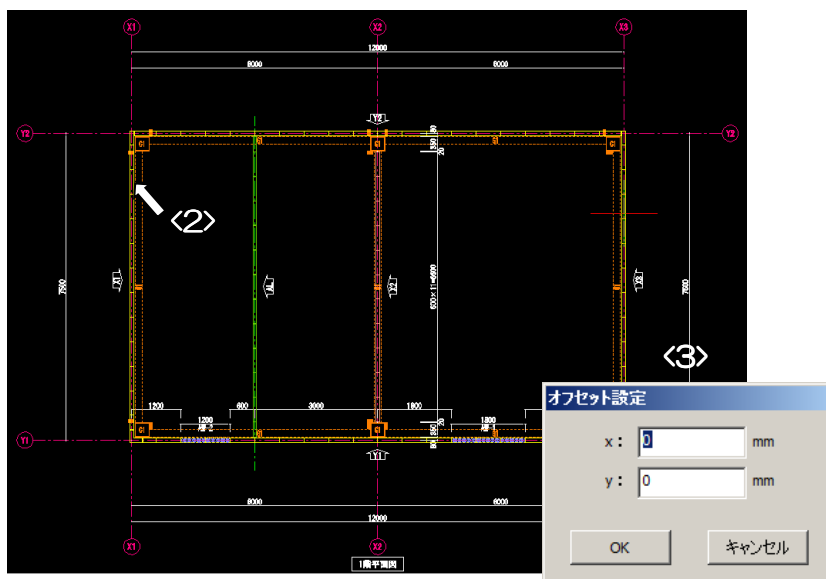
<1> 配置する寸法線の設定メニューを選択します

<2> 配置の基点となる位置でA 1 t キーを押しながら左ピックします

<3> オフセット値を入力して位置を確定します。

移動方向に関係ない座標は無視されます

(左右方向はY座標、上下方向はX座標が無視されます)



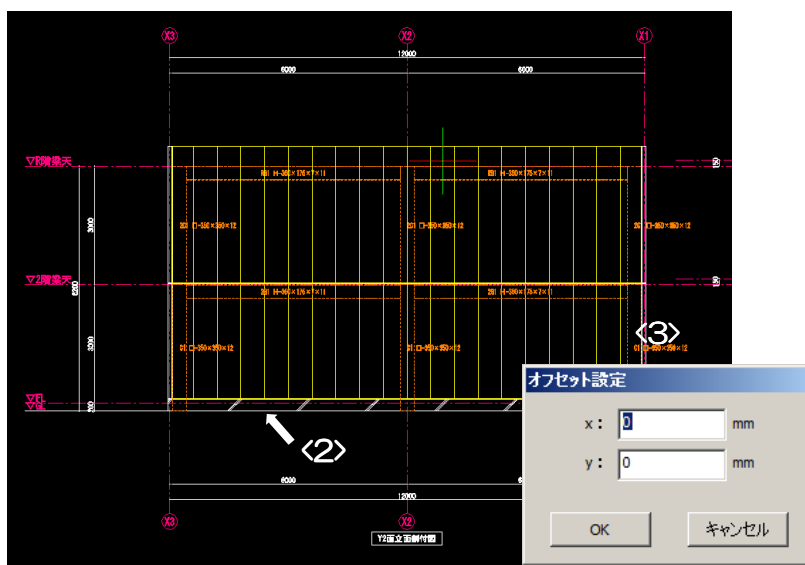
対象寸法線
割付寸法
開口寸法
開口位置寸法
パネル長さ寸法
芯寸法
平行寸法

2. 立面図の例

<1> 配置する寸法線の設定メニューを選択します

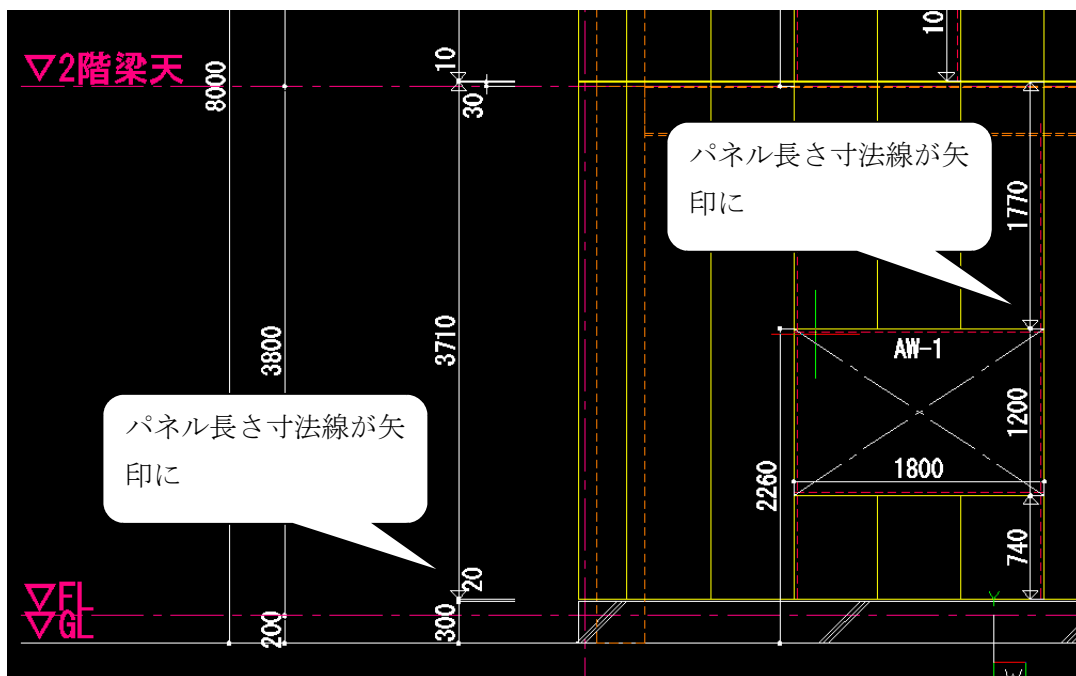
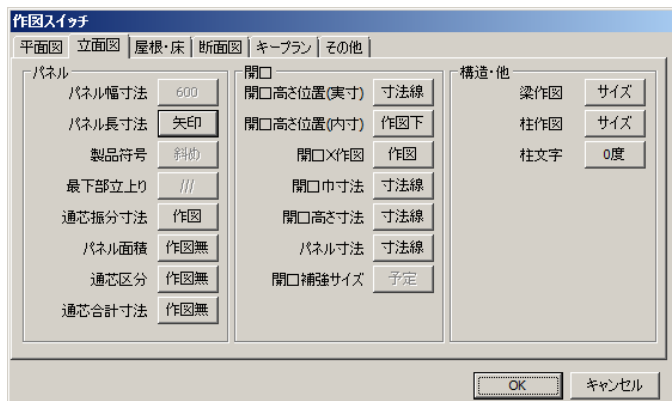
<2> 配置の基点となる位置でA 1 t キーを押しながら左ピックします

<3> オフセット値を入力して位置を確定します。



対象寸法線
割付寸法
開口寸法
開口位置寸法
パネル長さ寸法
芯寸法
平行寸法

(17) パネル長さ寸法線に矢印タイプを追加しました。



(19) 図面配置で日付、記事、備考作図機能と一括更新機能を追加しました。

記事、日付などを入力して更新ボタンを押すと配置されている図面全てに反映させることができます

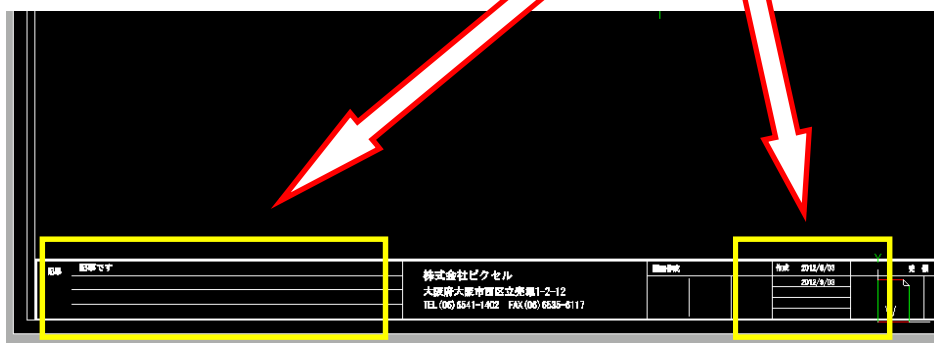
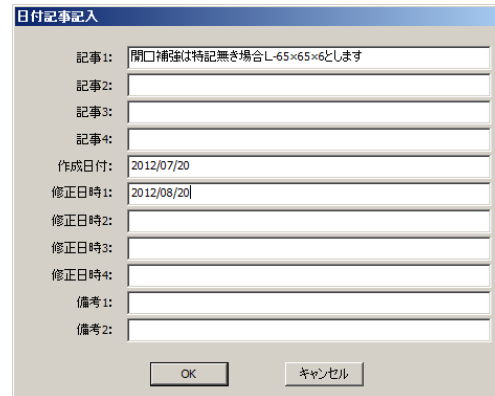
<1>日付記事ボタンをクリックします。

<2>記事、日付、備考など入力します。

<3>更新ボタンを押すと配置図面全てに反映されます。

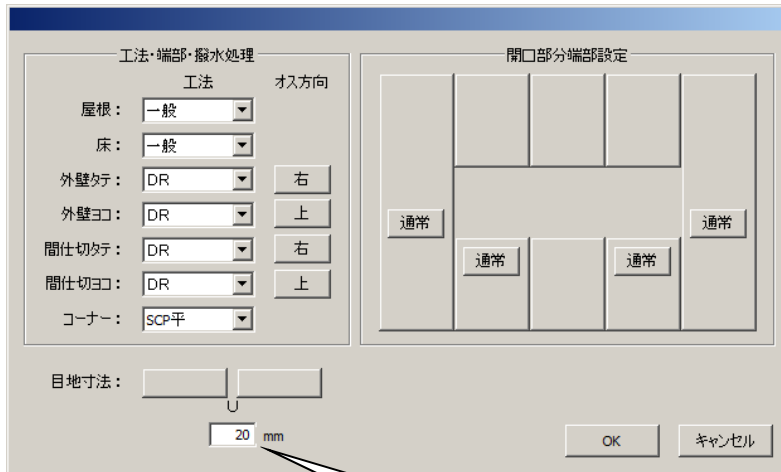


記事、日付、備考など
機能が有効になりました

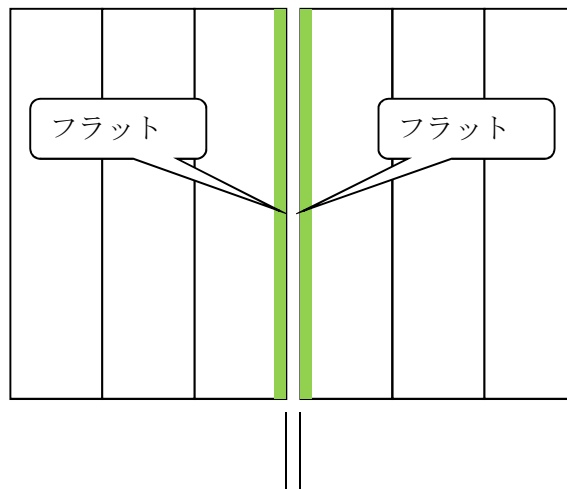


(20) パネル処理でALCの場合、設定された数値以上の目地に接するパネルはフラット（FL）にする処理を追加しました。

パネル処理の時ALCのみ設定された数値以上の目地に接するパネルの端部をFLにします



目地寸法A



目地寸法がA以上の時、
目地に接する側の目地は
フラットになる

注 横壁も同様です。

(2 1) 切欠き開口の編集機能を追加しました

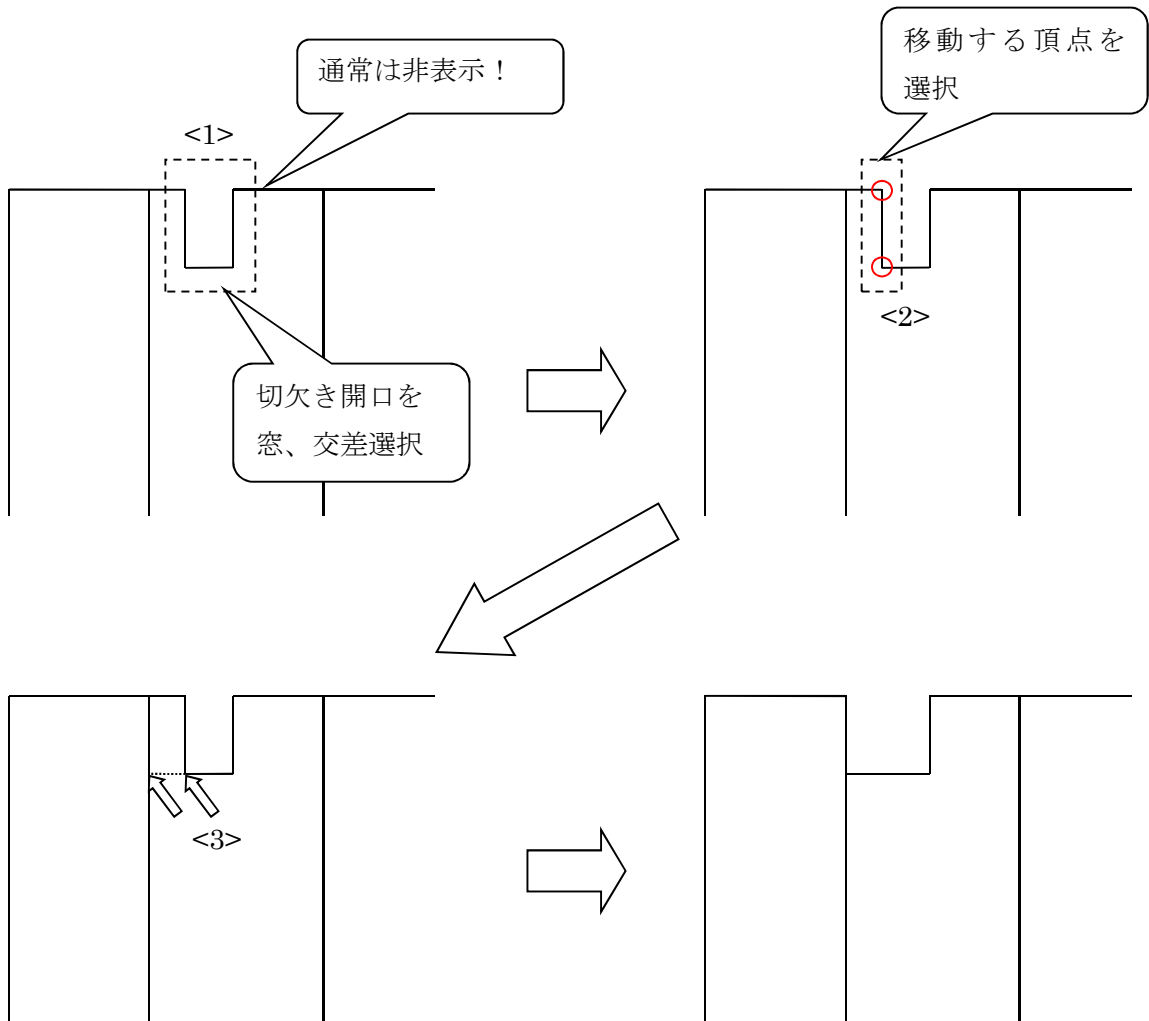
立面図の梁の切欠きを切欠き開口に変更したので切欠き開口の編集機能を追加しました

<1>切欠き開口を選択します。

<2>移動する頂点を選択します。

<3>移動基点をピックします。

<4>移動先をピックします。



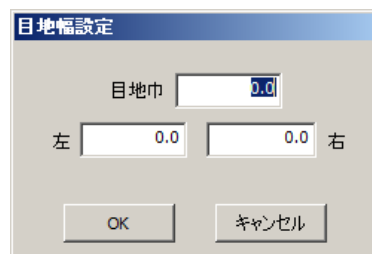
注 梁が移動された場合切欠き開口はそのままの位置で残っているので、一旦削除して再度干渉計算をおこなってください。

改 善

- (1) 目地巾“0”に対応しました。

目地巾“0”の対応に伴い目地の編集（変更、移動、削除）での目地図形の選択が目地の中のピックから交差、窓選択に変わりました。

（目地図形の中をピックできない為）



- (2) 注文書の印刷時に選択された注文書のみ情報を表紙に反映するように修正。

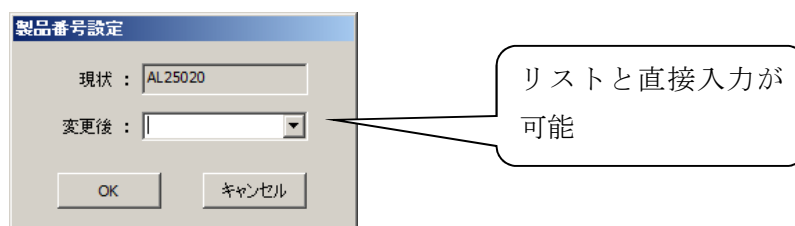
これまで印刷で選択された項目の注文明細と表紙（全ての注文書の情報）が印刷されていましたが、印刷で選択された注文書の情報のみの表紙の印刷に修正しました。

行番号	印刷	注文	分割	分割名
1	<input type="radio"/>	×	1A	
2	<input type="radio"/>	×		*
3	×	×		*
4	×	×	1B	

- (3) アスロックの注文書のパネル処理で基材番号の選択と入力の併用ができるように改善。

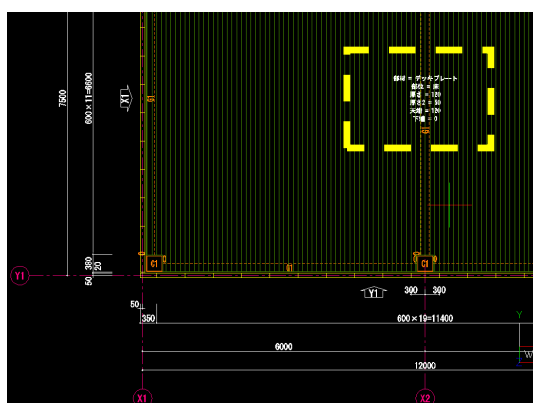
従来は製品の番号をリストから選択するのみでしたが

品種が多く直接入力したいとの意見から入力とリスト選択どちらもできるように変更しました。

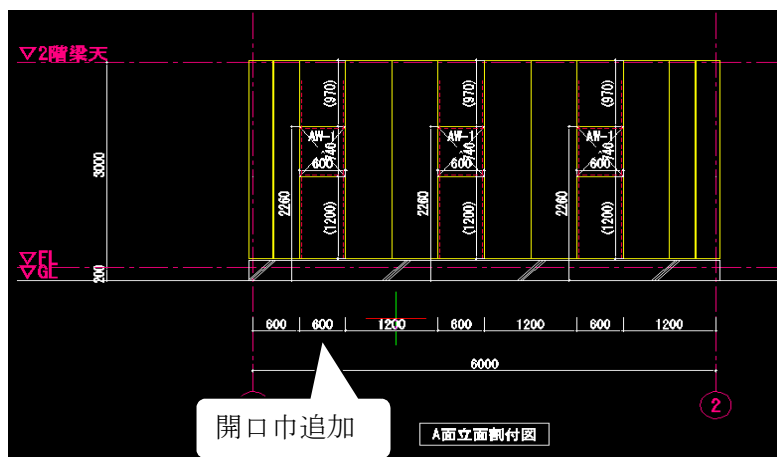


- (4) 床、屋根の属性を外形の中央に表示するようにしました。

（表示スイッチに対応）



(5) 開口位置寸法線に開口の幅も追加しました。

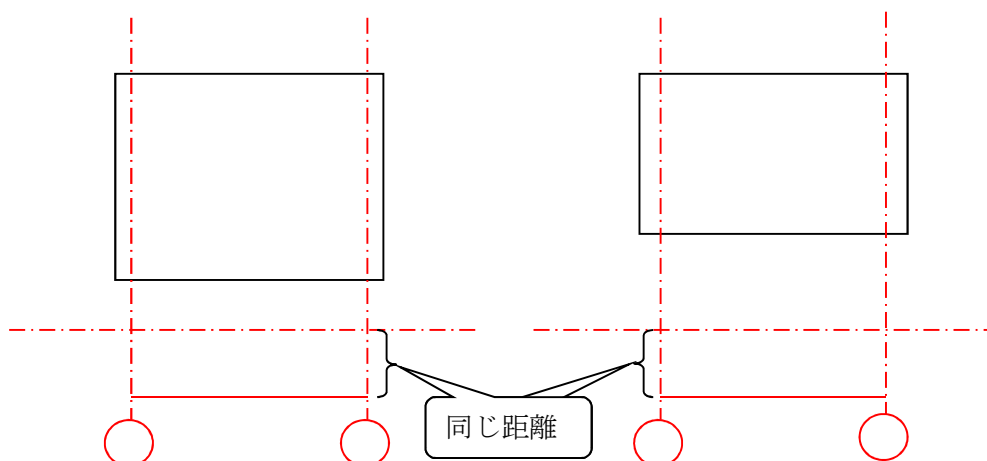


(6) 平面図、立面図の芯寸法の配置の手順を変更し任意の位置に設定することが可能に。

- <1> 作図したい範囲を指定
- <2> 方向（上下左右）を指定
- <3> 配置位置をピック
Alt キーに対応

(7) 立面図の通芯、階高基準線の作図を改良、バルーン図面タイトルなどの作図位置が揃うようになりました。

通芯の再作図で壁の外形から一定の範囲にある基準線を見つけそこからバルーン、寸法線の位置決めをするように変更しました。



- (8) 立面図で開口を連続して入力する時に押え位置、作図有り無し、基準線の選択などのスイッチを保存するように修正しました。

開口(詳細)

建具記号: AD-1

タイプ: 扉一般

幅: 1050 mm

高さ: 2060 mm

クリア上: 0 mm

クリア下: 0 mm

基準線名2:

基準線高2: 2160 mm

押え高さ: 0 mm

開口補強ワレット: 25 mm

平面の階: 1階

基準線を選択する

押え位置

開口天端

開口下端

作図無し

OK キャンセル

- (9) 図面配置で図面枠が分解または削除された場合データが壊れてしまいましたが、新たに図面枠を呼び出すように改善しました。
- (10) 図面配置の印刷及び注文書の印刷、注文の○、×が一括で出来るようになりました。

ヘルプ注文書 物件情報

御中

工事No. 123456 - 希望納期 2012/11/01

物件名 テスト階高変更 約定名

仕向地

建設場所

現場TEL 階数 0 高さ 0

設計指定 無 有 ペントハウス 無 有 運送条件 引取 委託 卸有無 無 有 垂種 大型 小型

設計 元請 担当者 会社 二次商 施工店 用途

行番号	印刷	注文	分割No.	約定名	希望納期	発行日	合計枚数	合計面積	合計体積	エラー	種別	備考
1	X	X	01	1階	2012/11/01	2012/10/02	2	3.492	0.524		H	
2	X	X	02	2階	2012/11/01	2012/10/02	2	4.152	0.623		H	
3	X	X	03	2階	2012/11/01	2012/10/02	56	111.240	11.128		8	
4	X	X		2階 A1	2012/11/01	2012/10/02	10	19.826	1.984		8	
5	X	X		1階	2012/11/01	2012/10/02	53	88.321	8.834		8	
6	X	X		2階	2012/11/01	2012/10/02	6	3.006	0.301		8	
7	X	X	04	1階 A1	2012/11/01	2012/10/02	8	13.183	1.319		8	
8	X	X	05	2階 A1	2012/11/01	2012/10/02	4	2.604	0.261		8	
9	X	X	09	1階	2012/11/01	2012/10/02	1	1.200	0.120		8	
10	X	X	10	1階	2012/11/01	2012/10/02	11	21.120	2.112		8	
11	X	X	11	1階	2012/11/01	2012/10/02	11	19.800	1.980		8	

印刷、注文の所をピック

印刷マーク 注文マーク エラーチェック 分類 行挿入 行追加 行削除 全削除 明細編集 オライヴファイル 印刷 終了